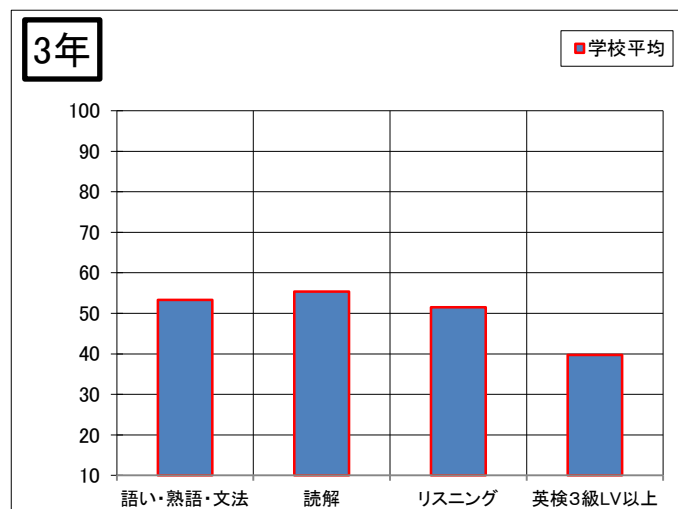


## 【様式3-B】平成28年度「大阪市英語力調査」(「英検IBA」) 結果の概要と今後の取組 大阪市立放出中学校

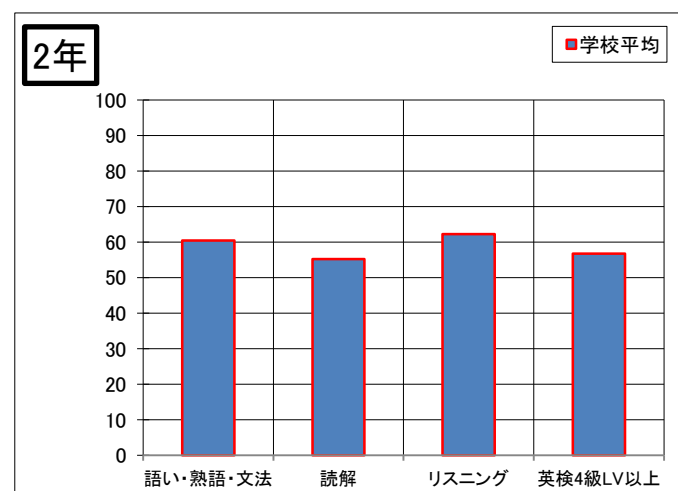
3年	語い・熟語・文法	読解	リスニング	英検3級LV以上
学校平均	53.3	55.4	51.5	39.7

「語い・熟語・文法」「読解」「リスニング」の値は分野別平均正答率



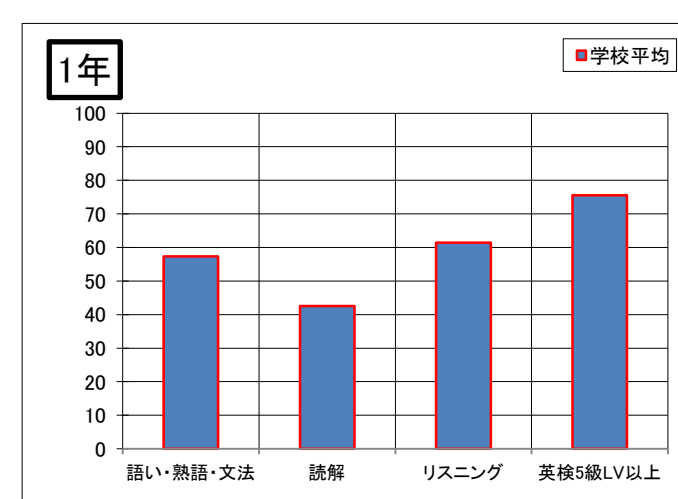
2年	語い・熟語・文法	読解	リスニング	英検4級LV以上
学校平均	60.5	55.2	62.3	56.8

「語い・熟語・文法」「読解」「リスニング」の値は分野別平均正答率



1年	語い・熟語・文法	読解	リスニング	英検5級LV以上
学校平均	57.3	42.5	61.4	75.5

「語い・熟語・文法」「読解」「リスニング」の値は分野別平均正答率



## 結果の概要と今後の取組について

※各学年において実施した調査は、それぞれ種類が異なるため、学年間の正答率を比較することはできません。

**3年**

英検(目安)準2～5級:スコア 0～1100点

## 《結果の概要》

英検4級レベルに達していない生徒の割合が約40パーセント。能力の底上げが課題である。

## 《今後の取組》

基本である語い・表現を計画的に指導していく必要がある。

**2年**

英検(目安)3～5級:スコア 0～1000点

## 《結果の概要》

リスニングに比べ、語い・熟語・文法や読解の正解率が低かった。

## 《今後の取組》

語いなどの知識を増やすことに、より力を入れ、読解やリスニングも含め英語の力を伸ばしていきたい。

**1年**

英検(目安)4・5級:スコア 0～800点

## 《結果の概要》

リスニング以外の正解率が低かった。  
第1学年として、コミュニケーション力の基本はつきつつあるが、「問題を解く」ということに慣れていない。

## 《今後の取組》

まずは読解のトレーニングを積み上げる。  
教科書の本文の内容がほぼ「会話」なので、足す教材を選ぶ必要がある。